令和 7 年度 事業報告書
（令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）

特定非営利活動法人ゆめがくどう

1 事業実施の成果

子ども達が安心して豊かな放課後の生活が過ごせるように、また、保護者が安心して子育てと仕事等を両立できるように支援することを第一に、今年度も放課後児童クラブを運営してきた。業務委託第2期・4年目、ゆめがくどう設立から9年目の歩みであった。今年度の歩みで特筆すべきことの1つは、Roots4の巡回訪問が挙げられる。これは市の事業での実施であるが、作業療法士のクラブ訪問は以前からの願いであり、子ども達と接する姿を生で見ることができ、生活や環境づくりでのアドバイスを得ることができた。具体的に見ることや話を聞くことができ、子ども達との生活の中でくすぶっていた思いが晴れた感じが見られるようになった。職員が子ども達のために自信を持って向き合えているクラブは、子ども達が生きているクラブ作りに繋がるものであるので、大事な事業の一つとしていきたい。今年度の子育て講演会の講師もお願いし、保護者の子育てに関しての寄り添いも行うことができた。

第2には、個別支援計画書に基づいた取り組みである。集団生活が苦手な子、コミュニケーションづくりが難しく、自分の思うことが言えない子等々、現代の子ども達が抱える課題は多く、それはクラブが抱える課題ともなっている。今年度はその中の一つに焦点を当て、どうなってほしいのかの目標（長期・短期）、そのための支援はどうするのかを確認し、その対応にあたることができた。子ども達一人ひとりに「～になっほしい」という思いはあっても、そのためにどうしていくのか、継続的・意図的な対応に目に見えるものがなく、個別支援計画書が作られたが、その活用が図られ、具体的な運用がなされたことは大きな前進であると捉えている。加えて、それが一人の職員の取り組みではなく、クラブ全体、チームで取り組む体制を創ることができた。その結果は、『令和7年度 個別支援計画書 ～子ども一人ひとりの成長を願って～』の冊子で報告されている。この歩みを積み重ねることによって支援する力を養い、各クラブの保育力を高めていきたい。

アレルギーに関する取り組みは、年3回のクラブ研修を中心に意識化されており、緊張を持った対応がされている。アレルギーを持つ保護者との対応やおやつの提供も確実であり、各クラブの対応に感謝している。学校との意思の疎通はまだ完璧ではない。アレルギーに関してばかりではなく、運営指針で述べられる学校との連携については課題がある。

今年度は、利用者アンケートで子ども達の思いも知ることができた。思いを叶えるには難しいものも多々あるが、子どもと一緒に思いを語り合いながらのクラブづくりをスタンスとしていきたい。また、子どもと接する中で、性に関する対応での問題が指摘された。本会としての対応が後手になっているのは事実であるので、次年度への課題として繋げ、子どもの権利を尊重したクラブづくりが図れるようにしたい。 人材不足は例年通りであり、その解決は難しい。口コミでの人探しが一番であるので、保護者会からのお力添えも是非お願いできればありがたいことである。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
放課後児童クラブ運営事業	学校の放課後や長期休業日、土曜日に保護者の就労や疾病等により保育を必要とする児童や、特別な支援を必要とする児童に生活や遊びの場を提供する。	通年	放課後児童クラブ 26か所 36支援の単位	放課後児童支援員・補助員併せて約200人	児童約1,600人	408,253

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

活　動　計　算　書

自　　令和 7年 4月 1日

至　　令和 8年 3月31日

(単位：円)

Ⅰ　経　常　収　益		
【受取会費】		
正会員受取会費	810,000	
賛助会員受取費	553,500	
受取入会金	1,652,000	
受取会費計		3,015,500
【受取寄付金等】		
受取補助金	1,212,000	
受取寄付金等計		1,212,000
【事業収益】		
保護者負担金収益	27,855,700	
委託料収益	436,470,000	
事業収益計		464,325,700
【その他収益】		
受取利息	179,829	
雑収益	48,224	
その他収益計		228,053
経常収益合計		468,781,253
Ⅱ　経　常　費　用		
【事業費】		
(人件費)		
給料手当/事業	262,427,193	
賞与/事業	50,408,034	
処遇改善/事業	11,522,487	
法定福利費/事業	39,178,014	
福利厚生費/事業	825,747	
退職給付費用/事業	3,915,000	
通勤費/事業	5,952,586	
人件費計		374,229,061

（その他経費）		
通信運搬費/事業	4,718,038	
旅費交通費/事業	7,860	
水道光熱費/事業	9,970,880	
消耗品費/事業	4,393,466	
保守修繕費/事業	48,620	
保険料/事業	1,316,800	
支払手数料/事業	0	
地代家賃/事業	924,000	
研修費/事業	32,000	
備品費/事業	444,750	
行事費/事業	2,492,000	
警備費/事業	2,814,240	
保育業務費/事業	82,500	
教材費/事業	4,446,701	
おやつ代/事業	26,427,327	
その他経費　計		58,119,182
事業費合計		432,348,243

【管理費】		
（人件費）		
役員報酬/管理	2,666,667	
給料手当/管理	19,454,632	
賞与/管理	4,649,550	
処遇改善/管理	510,210	
法定福利費/管理	3,681,566	
福利厚生費/管理	650,303	
退職給付費用/管理	300,000	
通勤費/管理	168,080	
人件費　計		32,081,008

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

（その他経費）		
広告宣伝費/管理	434,001	
通信運搬費/管理	1,101,559	
旅費交通費/管理	2,280	
交際費/管理	20,656	
会議費/管理	162,000	
車両費/管理	56,300	
水道光熱費/管理	350,356	
租税公課/管理	42,100	
消耗品費/管理	1,393,875	
リース料/管理	977,966	
保守修繕費/管理	0	
保険料/管理	174,910	
支払手数料/管理	4,886,909	
減価償却費/管理	143,401	
研修費/管理	121,724	
備品費/管理	125,550	
行事費/管理	161,483	
支払寄付金/管理	120,000	
警備費/管理	108,240	
雑費/管理	162,400	
その他経費　計		10,545,710
管理費合計		42,626,718
経常費用合計		474,974,961
当期計上増減額		△6,193,708
【経常外収益】		
雑収入	0	
経常外収益　計		0
【経常外費用】		
経常外費用　計		0
【特別損失】		
特別損失　計		0
税引前当期正味財産増減額		△6,193,708
当期正味財産増減額		△6,193,708
前期繰越正味財産額		20,944,185
次期繰越正味財産額		14,750,477

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

賃　借　対　照　表

令和 8年 3月31日　現在

（単位：円）

≪　資　産　の　部　≫

Ⅰ 流動資産			
【現金・預金】			
現金		3,985,553	
普通　足利銀行		23,092,255	
普通　栃木銀行		882,193	
普通　ゆうちょ		4,965,253	
普通　足利銀行B		6,999,257	
	現金・預金　計	39,924,511	
【売上債権】			
未収入金		9,398,300	
	売上債権　計	9,398,300	
【その他流動資産】			
立替金		1,412,806	
前払費用		2,446,168	
	その他流動資産　計	3,858,974	
	流動資産合計		53,181,785
Ⅱ 固定資産			
【有形固定資産】			
建物		327,683	
建物附属設備		684,637	
車両運搬具		2	
	有形固定資産　計	1,012,322	
【投資その他の資産】			
預託金		17,530	
	投資その他の資産　計	17,530	
	固定資産合計		1,029,852
	資産合計		54,211,637

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

≪　負　債　の　部　≫

Ⅰ　流動負債		
未払費用	35,963,467	
前受金	1,591,000	
源泉所得税預り金	0	
住民税預り金	824,500	
社会保険料預り金	1,082,193	
流動負債合計		39,461,160
負債合計		39,461,160

≪　正味財産の部　≫

前期繰越正味財産	20,944,185	
当期正味財産増減額	△ 6,193,708	
正味財産合計		14,750,477
負債及び正味財産合計		54,211,637

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

財　務　諸　表　の　注　記

令和 8年 3月31日　現在

1．重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）による。

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(3)引当金の計上基準

貸倒引当金：計上していない
賞与引当金：計上していない

2．会計方針の変更

該当なし

（単位：円）

内容	金額	算定方法

（単位：円）

内容	金額	算定方法

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

（単位：円）

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
（有形固定資産）						
建物	660,000			660,000	△ 332,317	327,683
建物附属設備	1,594,770			1,594,770	△ 910,133	684,637
車両運搬具	3,221,930			3,221,930	△ 3,221,928	2
合計	5,476,700	0	0	5,476,700	△ 4,464,378	1,012,322

（単位：円）

	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高

（単位：円）

	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

財　産　目　録

令和 8年 3月31日　現在

（単位：円）

≪　資　産　の　部　≫

Ⅰ 流動資産			
【現金・預金】			
現金		3,985,553	
普通　足利銀行		23,092,255	
普通　栃木銀行		882,193	
普通　ゆうちょ		4,965,253	
普通　足利銀行B		6,999,257	
現金・預金　計		39,924,511	
【売上債権】			
未収入金		9,398,300	
その他補助		(0)	
売上債権　計		9,398,300	
【その他の流動資産】			
立替金		1,412,806	
前払費用		2,446,168	
その他の流動資産　計		3,858,974	
流動資産合計			53,181,785
Ⅱ 固定資産			
【有形固定資産】			
建物		327,683	
建物附属設備		684,637	
車両運搬具		2	
有形固定資産　計		1,012,322	
【投資その他の資産】			
預託金		17,530	
投資その他の資産　計		17,530	
固定資産合計			1,029,852
資産合計			54,211,637

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

≪　負　債　の　部　≫

Ⅰ　流動負債			
未払費用		35,963,467	
前受金		1,591,000	
源泉所得税預り金		0	
住民税預り金		824,500	
社会保険料預り金		1,082,193	
流動負債合計			39,461,160
負債合計			39,461,160
正味財産			14,750,477